

吉田苞竹 （あきと） 書家。明治二十二年十一月二十日山形縣生れ、昭和十五年五月一日歿（二八九―一九四〇）。本名茂松。別號清泉、無爲庵、道遙庵主人等。明治四十四年山形師範學校卒。書を聖岡研室、日下部鶴鶴に學ぶ。大正八年上京、書道研究會を興し、十二年から碑帖大觀五十卷を刊行。昭和三年書壇社を創設、機關誌「書壇」發刊。七年東方書道會を組織。講演中急死した。

著書「書談」（昭和十六年十月十九日實業之日本社）等。

